

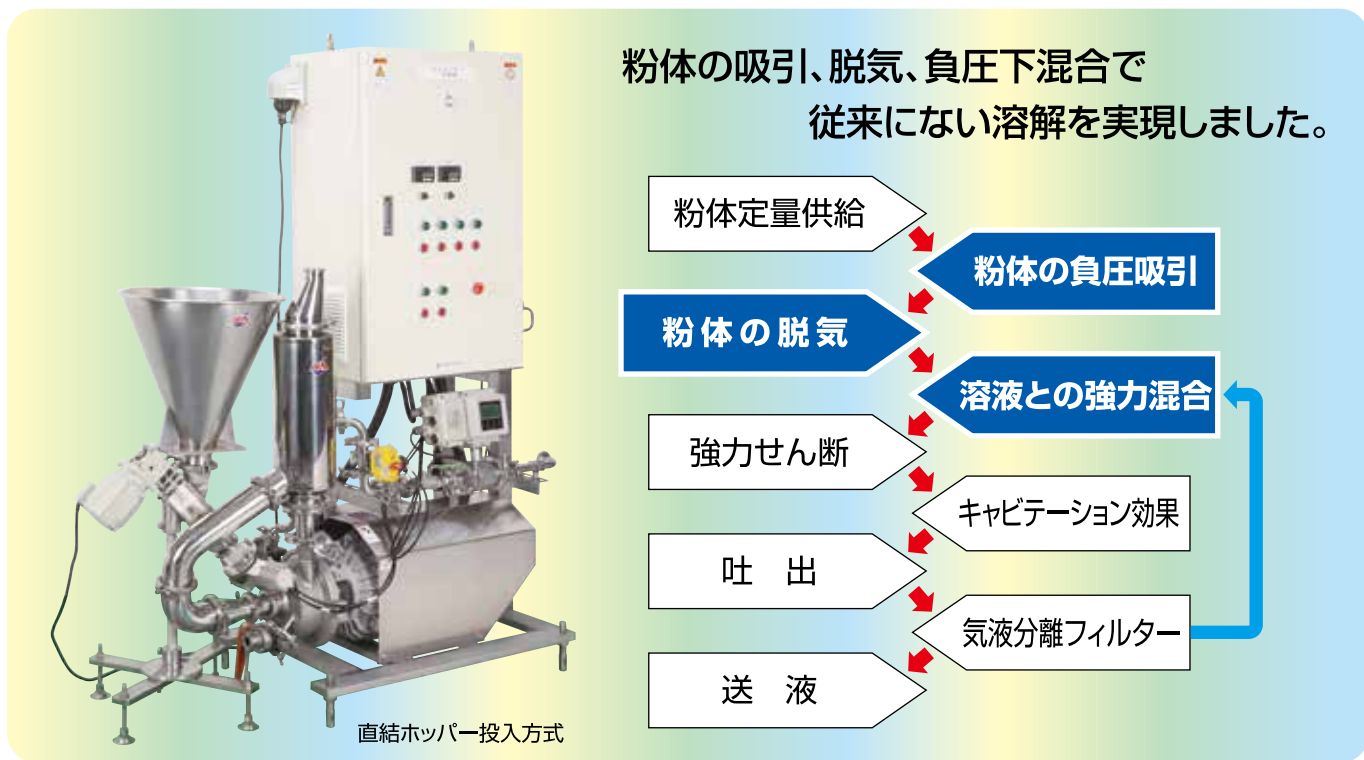


〈特許 第4458536号〉

# ダマナイザー<sup>®</sup>

## 連続式粉体吸引溶解装置

増粘剤、ナノ粒子など、お困りの粉体溶解／分散を容易に!



### 特長

- 粉体を強制的に吸引し混合しますので、高粘度になってしまう粉体の溶解も可能です。
- 内部インペラーで真空を発生させることで粉体を吸引し、ケーシング内で粉を瞬間的に液体へ分散・混合します。
- 液体と粉体を、内部のローター及びスリットで強力な剪断力を掛けて瞬間的に分散・混合しますので殆どダマが発生しません。
- 本装置には強力な送液能力がありますので溶解と同時に送液が可能です。
- 粉体の供給方式は選択が可能です。  
吸引旋回ホッパー式、ホース式等  
(ホッパーとの組合せで大型フレコンバックも連続溶解可能)
- ケーシングの取付はクランプであり分解が容易で保守・点検及び分解洗浄の作業が簡単に行えます。

### 用途・分野

- 飲料、乳業、調味、醸造業界
  - 製菓、製パン業界
  - 製薬、化学業界
- 脱脂粉乳、全粒大豆粉、砂糖、着色料、増粘剤、ゲル化剤、etc

・弊社テクノセンターにテスト機を揃えておりますのでご利用下さい。



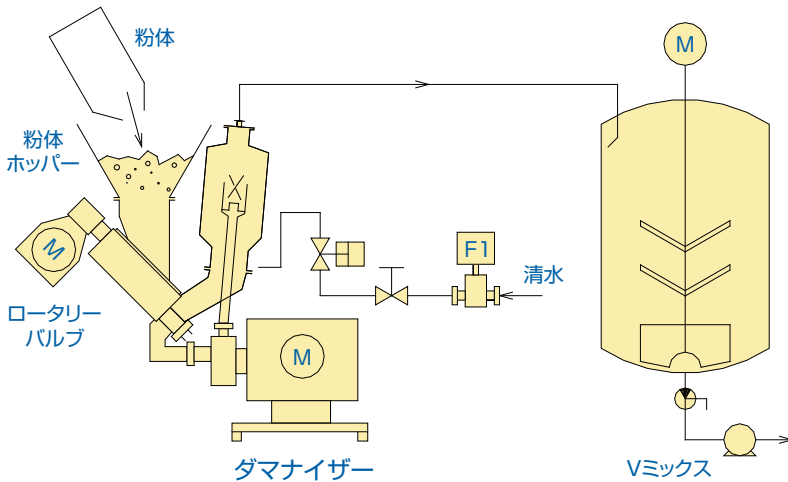
株式会社 イズミフードマシナリ

# 溶解例

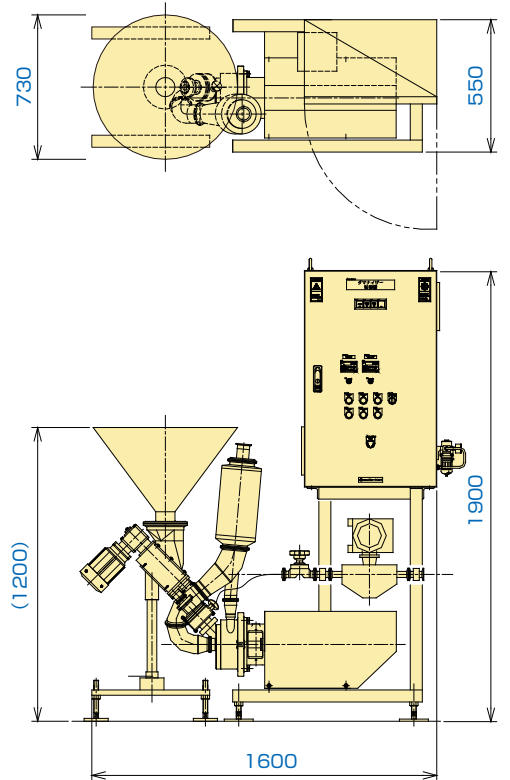
粉体名	粉体供給方式	粉体溶解時の能力			
		粉体溶解能力[kg/h]	吐出量[m <sup>3</sup> /h] *1	吐出圧力[MPaG]	液粘度[mPa·s]
脱脂粉乳	ホッパー	1,500	8~12	0.03	30
	ホース	360			30
カゼインNa	ホッパー	450			100
CMC		100			50,000
アルギン酸		150			1,200

\*1 吐出量は、内部循環なしの場合を示します。  
内部循環有りの場合は、0.5~5m<sup>3</sup>/h。  
\* 表記内容は一例で、粉の物性、配管条件により変わります。

## フローシート



## 外形寸法



## ご使用条件

粉体	名称	
	バッチ量	kg
	かさ比重	kg/m <sup>3</sup>
	平均粒子径	
溶媒	名称	
	バッチ量	kg
	比重	
	粘度	mPa·s at °C
	温度	°C

溶液(溶解後)	濃度	%
	粘度	mPa·s at °C
溶解速度		kg/min
溶解時間		min
クッションタンク容量		m <sup>3</sup>

**IFM** 株式会社 **イズミフードマシナリ**  
ISO9001本社、東日本支社、西日本支社、九州営業所、淡路工場 認証取得  
<http://www.izumifood.shi.co.jp>

本社 〒661-8510 兵庫県尼崎市潮江4-2-30  
テクノセンター TEL.(06)6718-6150(代) FAX.(06)6718-6151  
東日本支社 〒141-6025 東京都品川区大崎2-1-1 ThinkPark Tower 25F  
TEL.(03)6737-2670(代) FAX.(03)6866-5125  
西日本支社 〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島2-3-33 大阪三井物産ビル10F  
TEL.(06)7635-3688(代) FAX.(06)7711-5127  
札幌営業所 〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西4-6-8 住友成泉札幌大通ビル9F  
TEL.(011)241-5525(代) FAX.(011)222-2950  
九州営業所 〒810-0801 福岡県福岡市博多区中洲5-6-20 明治安田生命福岡ビル3F  
TEL.(092)291-1151(代) FAX.(092)291-1152  
淡路工場 〒656-0122 兵庫県南あわじ市広田広田552-1  
TEL.(0799)45-1121(代) FAX.(0799)45-1128  
第1種圧力容器製造認可工場

・本カタログの内容等は、製品改良によりおことわりなく変更する場合があります。  
・ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。